## 地域リハビリテーションの推進

障害のある方の支援方法をカエルきっかけに

障害のある市民を支援されている方（障害福祉サービス事業所や関係機関の職員等）を対象にリハビリテーションに関する知識，技術の向上に向けた取組を行っています。

### 事業所等支援

#### 障害福祉サービス事業所等訪問支援事業

相談依頼を受けて，障害福祉サービス事業所等に理学療法士，作業療法士，言語聴覚士を中心としたリハビリ専門職員が訪問し，利用者の身体機能や動作・運動の介助方法等について，支援者の方にアドバイスをします。

**【ご相談内容の例】**

〇機能低下を防ぐ関節の動かし方や筋肉のストレッチ方法等を教えてほしい。
〇作業をする時に姿勢を保つことが難しくなってきたが，対処方法は？
〇排泄や入浴動作で負担の少ない動き方や，介助量を減らす支援方法を知りたい。

### 各種研修

#### 地域リハビリテーション推進研修

障害福祉サービス事業所や介護保険事業所等の障害者支援に携わる方を対象に，リハビリテーションに関連する知識や介護技術の向上を目的として，講座や実習の研修を行っています。

#### 関係機関への講師派遣

依頼先のご要望に応じて，理学療法士，作業療法士，言語聴覚士等の専門職員を講師として派遣します。

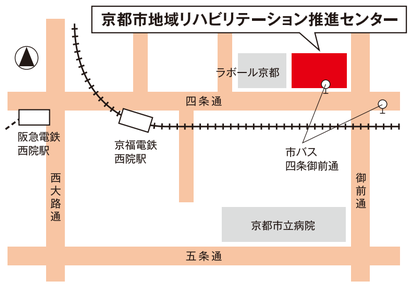
### 普及・啓発

障害や障害のある方への理解を深めるため，市民の方が参加できる地域リハビリテーション交流セミナーや講演会を開催しています。

「地域に帰る」がモットーの地域リハビリテーション推進センターのＰＲキャラクター『地域ガエル』です。

## 京都市地域リハビリテーション推進センター

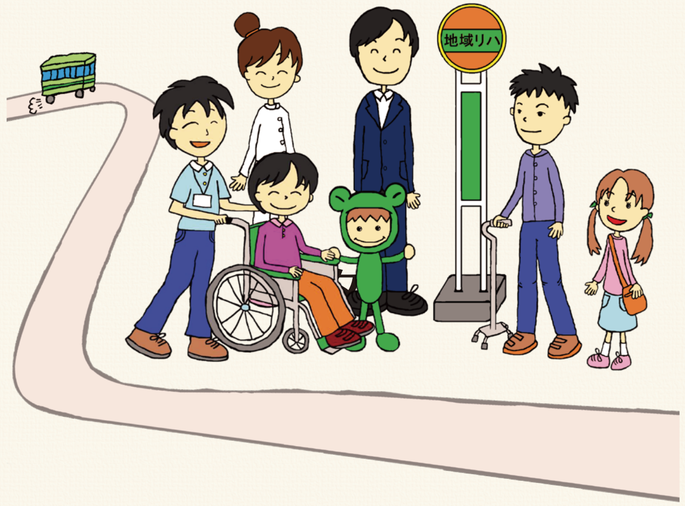

〒604-8854　京都市中京区壬生仙念町 30 番地
〇電話　075-823-1650（代表）
075-823-1666（からだの動きに障害のある方等の相談）
（地域リハビリテーションに関するお問い合わせ）
075-823-1658（高次脳機能障害に関する相談（障害者支援施設利用に関する相談含む））
〇ＦＡＸ　075-842-1541
〇E-mail　rehabili@city.kyoto.lg.jp
〇受付時間　午前８時３０分～午後４時００分（土・日・祝日・年末年始除く）
〇ホームページ　京都市地域リハ　検索

阪急電鉄「西院駅」から徒歩６分
京福電鉄「西院駅」から徒歩３分
京都市バス「四条御前通」すぐ


発行　京都市地域リハビリテーション推進センター（平成 29 年３月）
京都市印刷物　第 283190 号


# 京都市地域リハビリテーション推進センター　ご案内

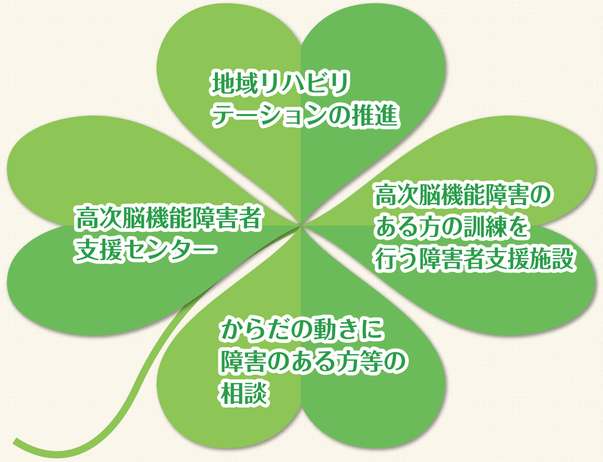



京都市
CITY OF KYOTO

## 私たちの目指すこと

私たちは，地域リハビリテーションのより一層の推進や，高次脳機能障害のある方やからだの動きに障害のある方への支援等の取組を通じて，障害のある市民の方が，その人らしくいきいきと地域で暮らしていける社会づくりを進めています。

## 主な取組




**私たちはこれらの取組等を通じて，障害のある市民の方の地域生活を支援します。**

**●地域リハビリテーションとは**

障害や疾病があっても，住み慣れたところですこやかに安心して暮らすことができるよう，医療・保健・福祉及び生活に関わるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力しあって行う活動のすべてをいいます。

**●高次脳機能障害とは**

脳梗塞などの脳血管障害や事故による脳外傷等で脳を損傷した後に，「物覚えが悪くなった」「気が散りやすく集中できなくなった」「物事の段取りが立てられなくなった」「ささいなことでも怒りっぽくなった」「言葉が出にくくなった」等，今まで見られなかった症状が現れることがあります。脳が傷つくとその場所に応じて様々な後遺症が残りますが，これらの症状を総称して，高次脳機能障害といいます。

脳の傷は外からはわかりにくいため，本人や周囲の人にとっても気づきにくく，理解されづらいという特徴があります（発達障害や認知症とは異なります。）。

## 高次脳機能障害者支援センター

高次脳機能障害のある方の地域での生活をカエルために

ご本人やご家族，関係機関等から高次脳機能障害に関する相談をお受けし，支援コーディネーター等専門スタッフが支援を行います。

また，障害について正しく理解していただくために，ご本人，ご家族への講座や，事業所，医療機関等の支援者の方への研修等を実施しています。

### 個別支援

**地域生活支援**

○在宅での生活がスムーズに行えるよう，利用できる各種制度の紹介や高次脳機能障害の対応方法をアドバイスします。

**就労支援**

○復職や新たな就職，福祉就労に向けて職場やハローワーク，障害者職業センター，就労支援事業所等と連携した支援を行います。

○高次脳機能障害による仕事への影響や現在の作業能力を見極め，工夫の提案等を行う小集団でのプログラムを実施しています。

ワークサンプル幕張版等を用いた評価

**復学支援**

○進級や進学に向けた相談，学校生活でのつまづきを減らすための工夫についてアドバイスします。

**専門医による診断**

○高次脳機能障害の確定診断や適切な支援方針を立てるための診察を行います。

○障害特性の把握のために，心理検査等を行います。

**当事者・家族交流会**

○同じような体験を共有できる交流会を定期的に行っています。

**※医療機関，障害や介護サービス事業所，教育機関等と連携を図り，支援しています。**

### 事業所等支援

高次脳機能障害の支援にかかわる障害福祉サービス事業所等への支援を行います。

○事業所や医療機関等で行う研修等への講師派遣依頼をお受けします。

○各事業所で支援されている高次脳機能障害のある方への対応方法や必要な支援について助言します。

### 各種研修

ご本人やご家族，障害福祉サービス事業所，医療機関等の高次脳機能障害者支援に携わる支援者の方を対象に，基礎的な内容からより専門的な内容まで，各種研修を行っています。

### 普及・啓発

広く市民に向けて，講演会等を開催するとともに，ホームページやフェイスブック，チラシ等で啓発活動を行っています。

## 高次脳機能障害のある方の訓練を行う障害者支援施設

高次脳機能障害のある方が訓練を経て地域にカエルために

高次脳機能障害のある方を対象に，障害者総合支援法に基づき，入所又は通所で自立訓練（機能訓練・生活訓練）を行い，日常生活の自立や就労等の社会参加につなげていけるよう支援を行っています。また，短期入所も行っています。（定員：自立訓練 40 名（うち施設入所支援 30 名），短期入所（空床利用））

**支援スタッフ**　施設長，サービス管理責任者，生活支援員，理学療法士，作業療法士，言語聴覚士，心理判定員，看護師，管理栄養士等のチームで支援を行います。また，必要に応じて医師と連携します。

**個別のプログラム**

専門職による個別訓練，体育館活動，認知リハ，パソコン，プリント等

**グループでのプログラム**

新聞づくり，ことばグループ，SST（社会生活技能訓練），レクリエーションスポーツ等

**地域生活につなげる支援**

家事活動（買い物，調理等），通勤・通所のための外出訓練，住宅改修への助言や動作確認等

**その他**

事業所や職場への環境面や必要な配慮についてのアドバイス，家族への支援等

## からだの動きに障害のある方等の相談

からだの動きに障害のある方等の生活をカエルために

からだの動きに障害のある方が，地域で生活していくうちに，身体の状況や住宅等の環境に不安を抱えるようになることがあります。

そのような方やそのご家族，支援されている方からのご相談を専門の職員（＊）がお受けし，場合によっては，利用されている事業所やご自宅，職場等を訪問して，助言，提案を行います。

また，失語症の方の相談もお受けしています。

（＊）専門職員の例　医師，看護師，理学療法士，作業療法士，言語聴覚士，義肢装具士，管理栄養士，ケースワーカー　等

**【ご相談内容の例】**

○自宅で簡単にできるリハビリ方法はないだろうか？

○以前はできていた着替えや入浴ができなくなってきた。どのように工夫をすればできるようになるの？

○今使っている補装具が合わなくなってきた。どうしたらいいの？

○最近，ご飯を食べることが大変になってきた。栄養も考えた食事の工夫は？

○家族に失語症があると言われた。コミュニケーションのとり方が分からない。

○家の中の段差が乗り越えられない。どのように住宅を改修すればいいの？